

第6回東名遺跡保存活用計画策定委員会 議事録

1 開 会

2 あいさつ

【課長挨拶】

東名遺跡保存活用計画について、パブリックコメントを1月下旬から約1ヶ月間実施しました。寄せられた意見数は非常に多かったのですが、概ねガイダンスや展示に関する事、吉野ヶ里遺跡をはじめとした他遺跡との連携、情報発信、ソフト事業に集約されているようでした。意見の中には、今後の整備や活用において参考になるようなものも多かったようです。これらの意見を踏まえて、保存活用計画のまとめをしていただけたらと考えておりますので、よろしくお願いします。

3 委員長あいさつ

パブリックコメントにおいて多数の意見が寄せられ、市民の方の関心も非常に高いようです。これらの意見が少しでも反映出来るように進めて参りますので、よろしくお願いします。

4 議 事

《報告事項》

- ・第5回計画策定委員会での主な意見とその対応について

【資料を基に説明】

【質疑応答】 ●…委員 ○…事務局 ■…オブザーバー（国交省） □…オブザーバー（佐賀県）
特になし

《協議事項》

- (1) パブリックコメントにおける意見の概要及びその対応について

【資料を基に説明】

【質疑応答】 ●…委員 ○…事務局 ■…オブザーバー（国交省） □…オブザーバー（佐賀県）

- ：提出された意見はすべて掲載しているのか。
- ：個人の感想のような部分は除いて、すべて掲載している。東名遺跡の保存活用に関する否定的な意見はなかった。
- ：全体的な意見としては、東名遺跡のことを真剣に考えていて、期待も大きいことがわかる。市の考え方も1つ1つ丁寧に答えていると思う。ただ、今後どのような対応をしていくのが、見えにくいような気がする。保存活用計画の中に反映されている意見や、

次の整備基本計画に反映させていくべき意見など、いくつかのパターンに整理をしてみよう。そうしておけば、今後の説明もしやすくなると思う。

- ：全体的に整備に関する意見が多く、整備基本計画にも反映させたいと思うので、いくつかの項目に分けて整理しておいた方が良さそう。
- ：整備基本計画にも関係してくるので整理したい。
- ：出された意見を見ていると、東名遺跡は非常に特殊な環境下におかれた遺跡で、その特殊性を強調したり、遺跡の具体的な「見える化」について、整備計画の段階である程度考えた方が良さそうに感じた。
- ：調整池内にあって公園化や縄文の森を復元するような整備は難しい。やはり屋内での遺物展示と剥ぎ取り等による遺構の展示に頼らざるを得ない。VR等のデジタル映像による見える化も必要であるし、整備計画でどこまで具体的な内容を盛り込むかも考える必要があるだろう。出された意見は、非常に具体性が有り参考になると思う。
- ：「第9章史跡の整備」に、デジタル映像を活用し、遺跡の「見える化」を図るといったような一文を盛り込んでどうか。
- ：そのように書き加えたい。
- ：保存活用計画では、活用の内容についてはあまり具体的に触れず、その方向性程度にとどめておいて、次の整備基本計画で具体的に記載していくという考え方で良いか。
- ：そのとおりである。今回出された意見は具体的で、どちらかと言えば整備基本計画に反映させるようなものが多い。

《協議事項》

(2) 保存活用計画の総括

【資料を基に説明】

【質疑応答】 ●…委員 ○…事務局 ■…オブザーバー（国交省） □…オブザーバー（佐賀県）

- ：堤体や管理用道路については、まさかの時の安全確保や、「見える化」等を図る際に活用する可能性があり、調整池の管理や景観に関わる制約に抵触する恐れもある。そのため、堤体や管理用道路そのものの活用についても触れておいた方が良さそうではないか。
- ：「第9章史跡の整備」に、書き加えたいと思う。
- ：計画書の内容について文化庁に確認する必要はないのか。
- ：第5回委員会には出席し、内容の確認はさせていただいている。大きな変更点はないが、1度目を通していただけるようお願いしておく。
- ：印刷する際には、写真や図が枠からはみ出している部分があり、見にくいので修正した方が良さそうと思う。
- ：可能な限り修正したいと思う。